スーパーファミコン®

SHVC-PS

SUPER Famicom
LICENSED BY NINTENDO

PRO SOCCER
プロサッカー



取扱説明書（とりあつかいせつめいしょ）

IMAGINEER
Innovation Through Human Network



＜ごあいさつ＞

この度は、イマジニアのスーパーファミコン用ソフト「プロサッカー」をお買い上げいただき誠にありがとうございました。ご使用前に取り扱い方、使用上の注意等この「取扱説明書」をよくお読みいただき正しい使用法でご愛用ください。なお、この「取扱説明書」は大切に保管してください。



＜もくじ＞



コントローラの使い方

ゲーム前にコントロールパッド（以下パッドと略します）の使い方を覚えましょう。

２プレイヤーモードで遊ぶ時の各種設定は、２プレイヤー用のパッドで行って下さい。



十ボタン

キャラクターを各方向に動かしたり、各種メニューを選択する時に使います。

セレクトボタン

メニュー画面から各種ゲームを選択したり、練習メニューを選ぶ時に使います。

Ⓐボタン

オプションの項目を選択する時や、イージーモードでシュートする時、選手の交替に使います。

Ⓑボタン

メニューからゲームを選択する時や設定の変更、ゲームのキャラクターの操作に使います。

Ⓧボタン

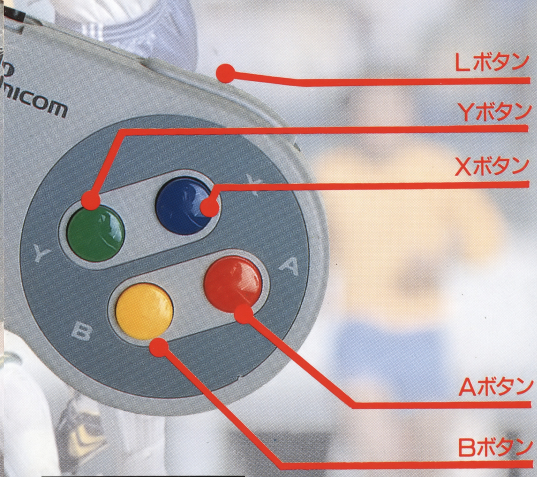
フォーメーションを選択します。また、イージーモードでロブを上げます。

Ⓨボタン

イージーモードでロブを上げます。

Ⓛ・Ⓡボタン

イージーモードでロブを上げます。



スタートボタン

オープニング画面からゲームをスタートさせる時や、ゲームを選択する時、ゲームの一時停止に使います。



プロサッカー事情

サッカーは大変人気のあるスポーツです。ゲームを楽しむために、人々を熱狂させるプロサッカーについてマスターしましょう。

世界の共通語、サッカー



約150カ国の国技であるサッカーは、世界で最も人気のあるスポーツです。サッカーファンは、世界中で数億人に達するとまでいわれています。

しのぎを削る一流選手



世界のサッカーレベルは、とても高い位置にあります。プロとアマの実力の差は歴然としており、一流選手だけがワールドカップ出場のキップを手にできるのです。

日本も遂にプロ化へ



日本も遂に、'93年春からプロ・リーグがスタートします。今後、日本のサッカーレベルが向上し、各国チームと熱戦を繰り広げることを期待したいものです。



スタート画面の説明

オープニング画面でスタートボタンを押すと、6つのメニューが現れます。

＋ボタンを使って各項目に合わせ、Bボタンを押して選択します。練習モード、4種類の試合モード、そしてオプションが選べます。



プラクティス 1 PRACTICE	試合中のパッド操作に慣れるため、2つの練習方法を選べます。
スキル ① SKILL	練習モードを選ぶと、次の画面でボール操作の練習ができます。
ペナルティス ② PENALTIES	練習モードを選ぶと、次の画面でペナルティキックの練習ができます。
シングル ゲーム 2 SINGLE GAME	24カ国から自分のチームを選び、1プレイヤー、2プレイヤーで試合ができます。
ザ リーグ 3 THE LEAGUE	オプションに登録してあるベスト8のチームで競う、総当たり戦です。
ワールド カップ 4 WORLD CUP	24カ国が6リーグに分かれ、各リーグの上位チームで優勝を競います。
ザ カップ 5 THE CUP	登録してあるベスト8でトーナメント戦を行い、優勝チームを決めます。
オプション 6 OPTIONS	グラウンドの状況、試合時間、風の強弱など、11項目の環境設定を変更できます。



基本操作と画面の見方

パッド操作には、ノーマルとイージーの２種類があります。

画面の見方

試合画面には、ゲーム状況が一目で分かるよう、各情報が表示されています。グラウンドの模様は、オプションで設定した状況によって変化します。上から見おろす画面なので、ボールの大小の違いで、ボールの高さを判断できます。

味方（白）と敵（黄）のポジションを表しています。



ボールを持っている選手の名前です。

試合の経過時間と、点数が表示されます。

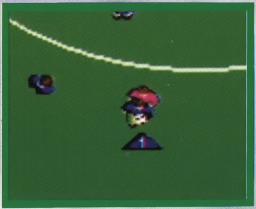
三角は攻める方向、数字はプレイヤーを表しています。

ノーマルモード

ノーマルモードの操作は、＋ボタンとBボタンだけしか使いませんが、その分、微妙な操作テクニックを必要とします。そこで、もっと簡単にゲームを楽しみたい人のために、パッド操作を楽にするイージーモードも用意しました。

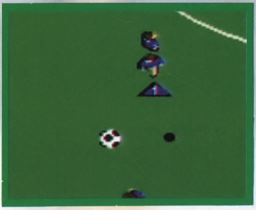
パス

Bボタンを押しながらボールに触れるとボールをキープしますが、近くに敵がいるとタックルする場合があるので注意が必要です。パスは＋ボタンで方向を示しながらBボタンを離します。



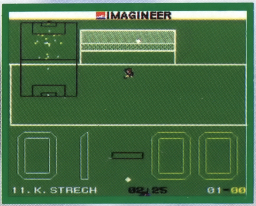
ドリブルとロブ

キャラクターをボールに体当たりさせると、ドリブルをして攻撃に向かいます。また、＋ボタンを図のように（ → OR → ）すばやく回転させるとロブを上げます。



シュート

シュートするには、ドリブルをしながらキャラクターがボールに触れた瞬間にBボタンを押します。キャラクターの向いている方向へ、ボールはシュートします。



コーナーキック



地面に置いたボールを横から見た図が現れます。＋ボタンとBボタンでインパクト位置を決め、ボールに回転をあたえます。図の矢印はボールの飛んでいく方向を示します。

ゴールキック

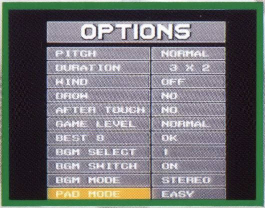


キーパーがボールをキックする方向を、＋ボタンで示します。ゴールキックはカットされやすいので気をつけましょう。なお、キーパーはコンピュータによって反自動的に操作されます。

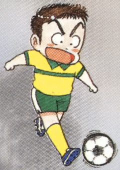
イージーモード

Bボタンを押しながらボールに触れるとキャラクターはボールをホールドし、離すと味方にパスします。キャッチはBボタンを押しながら。シュートは、＋ボタンで狙う方向を示しながらAボタンを使います。また、ロブ等ゆるいボールを上げたい時はＸＹＬＲのボタンを使います。

パッド操作の選択



最初のメニューからオプションを選び、＋ボタンでパッドモードに合わせ、Aボタンでイージーにします。Bボタンで設定完了です。



画面の選び方

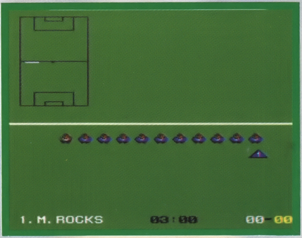
サッカーを楽しくプレイするためのモードが、5つ用意されています。

練　習

パッド操作に慣れるため、SKILL（ボール操作）とPENALTIES（ペナルティキック）で、充分練習しておきましょう。

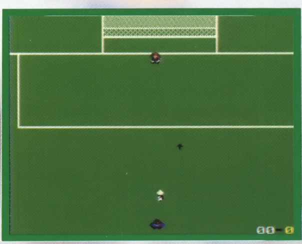
ボール操作

UP PITCH（上へ攻撃）かDOWN PITCH（下へ攻撃）で、攻撃する方向を選びます。オプションのDURATIONで設定した時間だけ、練習することができます。



ペナルティキック

シュートは、左右に動くターゲットに合わせてボタンを押し、キーパー側は、飛ぶ方向に＋ボタンを押しながらボタンを押します。練習は5回できます。



シングルゲーム

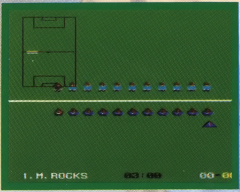
プレイヤーの人数を決めた後、対戦する国をBボタンで選択します。Pはプレイヤー、Cはコンピュータがプレイする国です。



各選手とポジションは、＋ボタンとAボタンで交替します。また、Xボタンでフォーメーション(18p参照)を決めます。



Bボタンでゲーム開始です。初めは、1プレイヤーがUP PITCHとなります。ハーフタイムで、UP PITCHとDOWN PITCHを交替します。



ザ・カップ

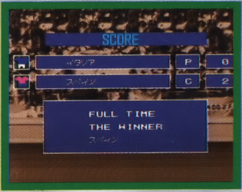


＋ボタンでCの項目に合わせ、Bボタンでゲームする国を選びます。オプションで、ベスト8の組み合わせを変えることができます。

ザ・リーグ



＋ボタンとBボタンを使って、ゲームする国を選びます。ベスト８の組み合わせは、オプションで変更することができます。

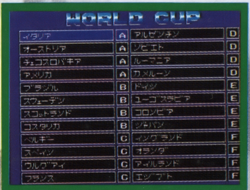


ザ・リーグは総当たり戦ですから、優勝が決まるまで、１４試合を行います。コンピュータ同士の試合は、結果だけが表示されます。



ＷＩＮは勝ち、ＤＷは引き分け、ＬＯＳは負け、ＧＦは得点、ＧＡは失点、ＰＴＳは勝ち点です。ＰＴＳの多いチームが優勝です。

ワールドカップ

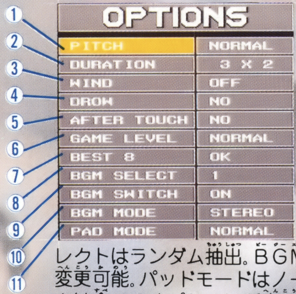


まず、４カ国ずつ６リーグに分かれてリーグ戦を行います。その後、各リーグの上位チームで勝ち抜き戦を行い、優勝を争います。



オプションの説明

＋ボタンとＢボタンを使って、さまざまなゲーム環境を設定してみましょう。



オプションはモードによって限定されます。リーグ、カップ、ワールドカップではデュレションは５×２で固定。ピッチ、ウインドはランダム抽出。ドロウはワールドカップ決勝トーナメントのみNOで他はYES。アフタータッチゲームレベル、ベスト８は変更可能。ＢＧＭセレクトはランダム抽出。ＢＧＭスイッチ、ＢＧＭモードは変更可能。パッドモードはノーマルで固定。シングルゲームは全てのオプションが変更可能。

① **PITCH** ············ グラウンド状況を設定します。①NORMAL＝良好 ②WET＝ぬかるんでいる状態 ③PLASTIC＝堅い状態

② **DURATION** ········ 試合時間を設定します。①3×2＝3分間 ②5×2＝5分間 ③10×2＝10分間 ④20×2＝20分間（各ハーフタイム時間）

③ **WIND** ············· 風の強弱を設定します。①OFF＝無風 ②LIGHT＝弱風 ③MIDDLE＝弱風と強風の中間 ④STRONG＝強風

④ **DRAW** ············· 引き分けの有無を設定します。

⑤ **AFTER TOUCH** ···· ボールの変化の有無を設定します。

⑥ **GAME LEVEL** ····· ゲームスピードを設定します。

⑦ **BEST 8** ·········· リーグの組み合わせが選べます。

⑧ **BGM SELECT** ····· ５種類のＢＧＭを選べます。

⑨ **BGM SWITCH** ···· ＢＧＭのオン・オフを選べます。

⑩ **BGM MODE** ······ ステレオ・モノラルを選べます。

⑪ **PAD MODE** ······· パッド操作レベルを選べます。



セーブ・ロードの仕方

セーブ・ロードは、ザ・カップ、ザ・リーグ、ワールド・カップで可能です。

●セーブの仕方

セーブ方法は、各ゲームのスコア画面にてSAVEを選択し、Bボタンを押します。



ゲーム途中の状態を、そのまま保存することが可能です。電源を切っても、記録は残ります。セーブは、各ゲームモードで、1つずつ記録できます。

●ロードの仕方

ロード方法は、セーブした時と同様のスコア画面で、LOADを選択しBボタンを押します。



ロードすると、今までプレイした内容が失われ、セーブした時の状態に戻ります。

誤ってプレイした内容を消さないように注意してください。

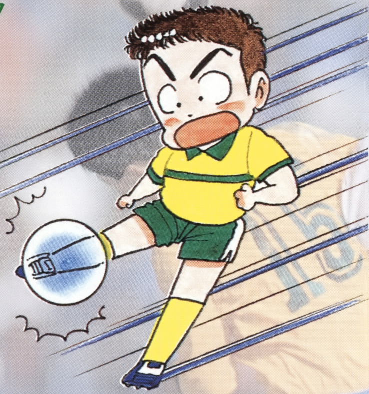
ザ・カップ、ザ・リーグ、ワールドカップでは、優勝チームが決定するまでたくさんの時間がかかります。なるべく、1試合ごとにセーブしておくクセをつけましょう。

サッカーの基本ルール

これが基本テクニックだ!

●コーナーキック

コーナーキックは絶好の得点チャンスです。直接ゴールを狙わずに、フリーな味方にボールを渡してチャンスを広げるか、ゴールキーパーにボールが渡らないよう、高いボールをゴール正面に上げるか、工夫してほしいところです。





●スローイン

プレイ中にボールがタッチラインから出てしまった場合、スローインで試合再開します。スローインは、ボールがタッチラインから出るまでに、最後に触れたプレイヤーとは逆のチームの選手が行います。敵のスローインは意外とカットしやすいので、ピンチになったら、ワザとボールを外に出してしまうのも手かもしれません。

●タックルとスライディング

ボールを持っている相手から、直接ボールを奪い取るのがタックルです。ボールを持った相手プレイヤーとの間を詰め、タイミングを合わせるのが大切です。

タックルに入るポイントは、そのタイミングをすばやく判断することです。うまくスライディングしてボールを奪えたからといっても、油断は禁物です。たちまち敵のプレイヤーに、取り返されてしまいます。



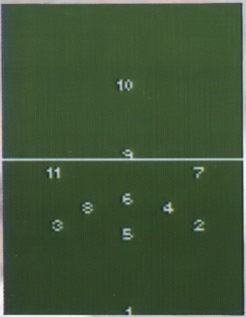
●ヘディング

サッカーは頭を使うスポーツです。といってもこの場合は、空中のボールをとらえるヘディングのこと。飛んできたボールをまっすぐ正面に返す、飛んできたボールの方向を変える、飛んできたボールを後方にそらす、という具合に、頭を使うのが大切。



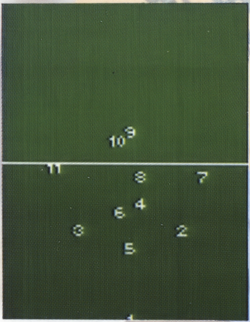
ポジションとフォーメーション

フォーメーションを選ぶ



◀ 4－3－3 システム

最も基本的なフォーメーション。そのなかでも、最後尾にスイーパーを置いて守備を強化しています。現在の日本リーグも、このポジションを基本にしています。



▶ 5－3－2 システム

3人のディフェンダーによるフォーメーションですが、実際には、前のミッドフィルダーを含めた5人で守備を受け持っています。別名、スリーバックシステムともいいます。

ポジション解説

GK（ゴールキーパー）

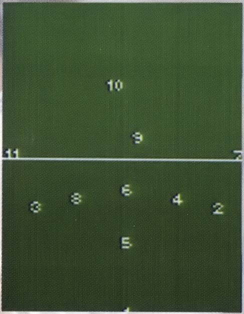
ゴールを守る最後のプレイヤー。他の選手と違い、手を使えます。ボールをゴールインさせないようにするのが最大の役目。

DF（ディフェンダー）

ゴールキーパーの前で、主に守備を受け持ちます。ゴール近くにボールがきたら、それを奪い取って味方にパス。反撃への足がかりを作る、大事な役割があります。

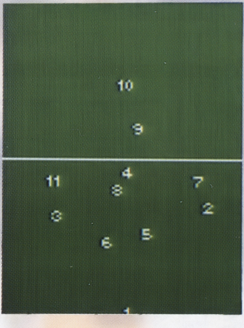
ポジションとフォーメーション

各チームの特徴によって選手をどういうポジションに置くか、これも大事な勝因のひとつです。まずは、基本となるフォーメーションを知ろう！



◀4－2－4システム

１９５８年のワールドカップで、ブラジルが使用して優勝したのが、このフォーメーション。別名、フォーバックシステムともいい、攻守に安定したポジションといえます。



▶4－4－2システム

４－２－４システムのフォワード４人のうち、２人を中盤に下げた形が、このフォーメーション。オープンスペースをつくり、そこに味方が自由に飛び込める、攻撃型といえます。

MF（ミッドフィルダー）

システムの中間にいて、ディフェンダーとフォワードをつなぐために重要な働きをします。

FW（フォワード）

システムの最前列に並び相手ゴールを狙います。

また、相手の攻撃を早めにつぶし、味方へチャンスを広げる役割もします。

ポジションの略記号

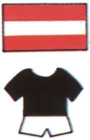
ＤＦ＝ディフェンダー
ＭＦ＝ミッドフィルダー
ＦＷ＝フォワード
ＧＫ＝ゴールキーパー

各国チームの特徴



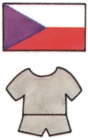
イタリア

パスワークの正確さには定評のあるイタリアチーム。取ったボールを一気に速攻に持ち込めれば、恐いものナシだ。



オーストリア

全体的にバランスの取れたチームという印象のオーストリアチーム。スピードもあり、フォワードの得点力を生かしたい。



チェコスロバキア

バランスがよく、高いテクニックをもつのが特徴。細かいパスをミッドフィルダーに集めれば、大量得点の可能性ありだ。



アメリカ

総合力はあまり高くないが、守備の固さが特徴のアメリカチーム。うまくフォワードにつないで、得点を稼ぎたい。



ブラジル

サッカー王国ブラジルは、攻守ともに実力をもつチーム。スピード、シュート力がある選手を活躍させれば最強といえる。



スウェーデン

ディフェンスが安定しているものの、パワー不足が気になるスウェーデンチーム。パスを多用した、速攻で攻めたい。



各国チームの特徴

スコットランド



伝統を重んじるスコットランドチームは、試合運びも基本に忠実で、やや固い印象を受ける。大胆なプレイをしたい。

コスタリカ



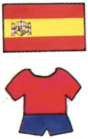
スピードはあるが、得点力の少ないのが気にかかるコスタリカチーム。それを補う、全体攻撃が必要だろう。

ベルギー



ベルギーチームの特徴は、粘り強い試合運びにある。特に優れた選手はいないが、ショートパスなど細かい攻撃が有効だ。

スペイン



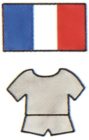
闘牛のように、各自の力を情熱的に発揮するスペインチーム。チームプレイは苦手だが、パスワークを決めていこう。

ウルグアイ



バランスのとれた、南米式サッカーのウルグアイチーム。定評のあるパスワークで、起動力を発揮してほしい。

フランス



華麗なボールさばきで、ファッショナブルなサッカーをするフランスチーム。逆境に弱いが、バランスのいいチームだ。

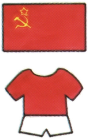
各国チームの特徴

アルゼンチン



シュートチャンスを逃さず、起動力に富むアルゼンチンチーム。パワーも充分で、相手のスキをつく、抜け目のなさも特徴。

ソビエト



目立って優秀な選手がいないためか、個人プレイが苦手。チームワークの良さを生かしたいソビエトチームだ。

ルーマニア



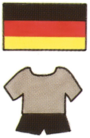
それほど攻撃力が高いとはいえないルーマニアチーム。全体のパワー不足も気になるところだ。

カメルーン



カメルーンの強さは、鉄壁の守りをほこるディフェンスにある。豪快に決めていけば、油断のならないチームとなる。

ドイツ

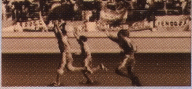


ドイツチームの特徴は、パスワークの正確さだ。守備も固く、抜群のスピードの速さをもつチーム。

ユーゴスラビア



スピードとパワーで、攻めのサッカーを特徴とするユーゴスラビアチーム。鋭いパスで、相手をふりながら突っ込め。



各国チームの特徴

コロンビア

攻守ともに甘さの目立つコロンビアチーム。このチームも、速攻による展開で、パワー不足を補いたい。

日本

全体的にパワー不足が気になる日本チーム。スピードの点でも苦しい分、巧妙なテクニックで補いたいところだ。

イングランド

伝統のイングランドチームは、華やかさはないが、精神面の強さが特徴だ。スピードを武器に、素早い展開をしたい。

オランダ

コンビネーションのよさに定評のあるオランダチーム。確実なパスワークで、先制ゴールを狙え。

アイルランド

防御力が強いアイルランドチーム。バランスもよく、パワーのあるミッドフェルダーにボールを集めれば攻撃力もアップだ。

エジプト

フォワードのスピードはあるが、全体的にはパワー不足で得点力にかける。小ワザを効かせたい。

<使用上の注意>

- ご使用後はＡＣアダプタをコンセントから必ず抜いておいて下さい。
- テレビ画面からできるだけ離れてゲームをして下さい。
- 長時間ゲームをする時は、健康のため、約２時間ごとに10分～15分の小休止をして下さい。
- 精密機器ですので、極端な温度条件下での使用や、保管及び強いショックを避けて下さい。また絶対に分解しないで下さい。
- 端子部に手を触れたり、水にぬらすなど、汚さないようにして下さい。故障の原因となります。
- シンナー、ベンジン、アルコール等の揮発油でふかないで下さい。
- スーパーファミコンにプロジェクションテレビ（スクリーン投影方式のテレビ）を接続すると、残像現象（画面ヤケ）が生じるため、接続しないで下さい。



IMAGINEER CO., LTD.
制作・発売元　イマジニア株式会社
〒163 東京都新宿区西新宿2-7-1 新宿第一生命ビル13階
ユーザーサポート ———— 03(3343)8900
（月曜～金曜10:00～17:00）